

平成30年度 行動障害ワーキング 活動方針(案)

【これまでの経過】

- ・H29年度の相談支援部会にて、「マンツーマン対応が必要な行動障害のある児童について、利用できるサービスが少ない」という課題提起。
 - 事業所の職員全てが障害特性に応じた対応がとれていない状況(日々の業務に追われ、勉強会や研修会へ参加できずにスキルアップにつながらない現状)。
 - H30年度ワーキングを設置し、どのようにしてスキルアップの場を地域に作っていけるか等について検討することとなった。

【今年度の方針】

【具体的活動(取り組み)内容】